



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 ニホンフラッシュ株式会社
 コード番号 7820 URL <http://www.nfnf.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 高橋 栄二
 (氏名) 庄野 淳
 配当支払開始予定日 2020年11月18日
 TEL 0885-32-3431

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,925	11.0	1,327	7.1	1,487	1.0	1,069	0.5
2020年3月期第2四半期	12,282	26.9	1,429	16.4	1,472	24.6	1,075	23.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 656百万円 (0.9%) 2020年3月期第2四半期 662百万円 (184.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	42.67	
2020年3月期第2四半期	42.90	

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	31,352	22,083	68.0	851.09
2020年3月期	30,402	21,670	69.2	839.28

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 21,325百万円 2020年3月期 21,029百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		25.00		30.00	55.00
2021年3月期		14.00			
2021年3月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	3.1	4,760	0.2	4,670	0.2	3,340	0.2	133.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	25,060,000 株	2020年3月期	25,060,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	3,174 株	2020年3月期	3,174 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	25,056,826 株	2020年3月期2Q	25,056,904 株

(注)当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(重要な後発事象に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、同感染症）の拡大により、経済活動が大きく抑制され、景気は低迷し極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言の解除による経済活動の再開で景気は回復基調にあるものの、同感染症の流行が収束しないなか、景気回復のペースは当面緩やかになると見込まれます。

国内の住宅市場においては、同感染症による緊急事態宣言解除後、経済活動再開に伴い、中断や遅延していた建設工事も再開しておりますが、4月～5月にかけての大手ゼネコンによる建設現場の閉鎖、訪問による対面での営業活動の制限などもあり、同感染症の影響による需要の落込みは現在も続いております。

このような状況の中、従来から進めてきた非住宅部門（老健施設及びホテル）の拡販と、他社より優れた機能的なドア（防火、防音、遮音）を商品ラインナップに加え、WEB面談などを活用し積極的に営業活動を行いました。また、生産面においては、メーカーとして永遠の課題であるQ（品質）、C（コスト）、D（納期）の向上を図る改善活動を行いました。今後、更に磨きをかける活動を継続してまいります。

一方、中国においては、第1四半期（1月～3月期）では、1月18日から始まった春節の長期休暇に加え、同感染症の影響で、3月末まで工場閉鎖が続きました。また、営業面においては、各省からの移動制限、各建設現場では建設資材や部品の未着や職人が現場に戻れず、工事の再開が遅れるところが頻発致しました。第2四半期（4月～6月期）に入っても同感染症の影響が続いておりましたが、4月後半には各工場も通常稼働となり、建設現場も殆どの現場が再開されました。ところが、5月から6月にかけて南西地域を中心に大雨により各地で水害が発生し、建設工事の中断や製品の出荷ができない事象が発生いたしました。なお、水害の影響も落ち着いたその後は、各工場ともフル稼働しております。同時に受注活動も積極的に行なっており、新規取引先の獲得にも注力しております。なお、中国の第2四半期末の受注残高は、15,784百万円（前年同期比101.5%）となっております。

同感染症封じ込めに、一定の成果を出した中国の6月の主要70都市の新築住宅価格は、前月比0.6%上昇し、前月の伸びから加速した結果となり、同感染症危機からの景気回復を背景に住宅需要は改善しており、今後も堅調に推移するものと考えております。

以上の結果、円高の影響で中国元の期中平均レートは前年同期比で約5%下がり、中国財務諸表の円換算額にマイナスの影響を与えておりますが、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比11.0%減収の10,925百万円、営業利益は前年同期比7.1%減益の1,327百万円、経常利益は前年同期比1.0%増益の1,487百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比0.5%減益の1,069百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は31,352百万円となり、前連結会計年度末より949百万円増加しております。これは主に受取手形及び売掛金の増加729百万円、有価証券の減少784百万円、商品及び製品の増加459百万円、建設仮勘定の増加269百万円によるものです。

負債総額は9,268百万円となり、前連結会計年度より536百万円増加しております。これは主に支払手形及び買掛金の減少525百万円、電子記録債務の減少177百万円、短期借入金の増加1,367百万円によるものです。

純資産につきましては、22,083百万円となり、前連結会計年度末より413百万円増加しております。これは主に利益剰余金の増加688百万円、為替換算調整勘定の減少403百万円によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末より1.2%減少して68.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年7月31日に公表しました通期の業績予想（売上高32,000百万円、営業利益4,760百万円、経常利益4,670百万円、親会社株主に帰属する当期純利益3,340百万円）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,378,954	5,443,280
受取手形及び売掛金	13,228,264	13,957,758
電子記録債権	337,858	278,466
有価証券	784,000	-
商品及び製品	1,159,693	1,619,526
仕掛品	456,784	495,371
原材料及び貯蔵品	654,667	848,032
未収入金	54,214	64,970
その他	132,784	181,878
貸倒引当金	△72,324	△69,396
流動資産合計	22,114,898	22,819,887
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,520,092	2,429,093
土地	1,019,213	1,019,213
建設仮勘定	156,262	426,167
その他(純額)	1,921,752	1,853,583
有形固定資産合計	5,617,320	5,728,058
無形固定資産		
その他	666,287	640,380
無形固定資産合計	666,287	640,380
投資その他の資産		
投資有価証券	1,354,727	1,374,317
関係会社出資金	44,700	44,700
繰延税金資産	57,851	74,527
会員権	8,220	8,220
その他	538,915	662,110
投資その他の資産合計	2,004,414	2,163,876
固定資産合計	8,288,023	8,532,315
資産合計	30,402,922	31,352,202

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,623,305	3,098,119
電子記録債務	1,478,532	1,300,934
短期借入金	580,160	1,947,917
未払金	1,508,066	1,564,093
未払法人税等	444,431	441,921
賞与引当金	97,288	101,434
その他	405,039	291,955
流動負債合計	8,136,823	8,746,376
固定負債		
長期借入金	173,107	106,076
長期未払金	257,905	257,905
退職給付に係る負債	164,759	158,458
固定負債合計	595,771	522,440
負債合計	8,732,595	9,268,817
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,117,501	1,117,501
資本剰余金	1,825,186	1,825,186
利益剰余金	17,810,641	18,498,967
自己株式	△1,109	△1,109
株主資本合計	20,752,219	21,440,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	346,554	356,020
為替換算調整勘定	△55,300	△458,471
退職給付に係る調整累計額	△13,855	△12,484
その他の包括利益累計額合計	277,398	△114,935
非支配株主持分	640,708	757,775
純資産合計	21,670,326	22,083,385
負債純資産合計	30,402,922	31,352,202

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	12,282,102	10,925,627
売上原価	8,588,394	7,410,185
売上総利益	3,693,707	3,515,441
販売費及び一般管理費	2,264,649	2,188,320
営業利益	1,429,058	1,327,121
営業外収益		
受取利息	8,826	10,791
受取配当金	51,048	48,373
有価証券運用益	2,729	1,874
受取賃貸料	8,568	7,491
受取補填金	-	43,898
企業発展助成金収入	62,801	62,627
その他	16,483	26,929
営業外収益合計	150,456	201,986
営業外費用		
支払利息	20,069	28,069
為替差損	18,792	39
手形売却損	12,200	-
固定資産除却損	52,032	11,298
その他	3,970	2,010
営業外費用合計	107,065	41,418
経常利益	1,472,448	1,487,689
税金等調整前四半期純利益	1,472,448	1,487,689
法人税等	397,455	421,086
四半期純利益	1,074,992	1,066,602
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△25	△2,547
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,075,018	1,069,150

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,074,992	1,066,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,014	9,466
為替換算調整勘定	△372,892	△421,077
退職給付に係る調整額	1,480	1,370
その他の包括利益合計	△412,426	△410,240
四半期包括利益	662,566	656,362
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	676,366	539,296
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,799	117,066

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。